

令和5年度 学校関係者評価報告書

小出美容専門学校

学校関係者評価委員 卒業生 10名 美容室勤務
美容関係団体 4名 理事等
美容企業 6名 代表者
令和5年6月26日

調査方法
学校関係者評価委員に対しヒアリング及び評価記入
令和4年度自己評価をもとに採点

【 A:適切 B:ほぼ適切 C:不適切 】

評価項目	関係者 評価	学校関係者評価委員の意見
I. 建学の精神・教育理念	A	・誰からも愛される美容師として、笑顔・掃除・挨拶を徹底指導している点が、地域住民の好評を得ている一助にもなっている。 ・概ね達成できているが、更なる向上を目指して欲しい。
	A	・パンフレットやHPIによって学生・教職員への周知がなされている。 ・概ね達成できている。ホームルームでの徹底教育はどうか
II. 教育の内容	A	・概ね達成できているが、更なる向上を目指して欲しい。 ・特に1学期での生徒－教師間・生徒間の関係構築、精神的苦悩の緩和が肝要なので、これからも留意して欲しい。
	A	・インターンシップの活用がうまく行っている。 ・概ね達成できているが、更なる向上を目指して欲しい。
	A	・達成できていると思うが、教育理念にも含まれる目標であるため、Asmile賞の創設により達成度が向上したが、これからも向上を目指して欲しい。
III. 教育の実施体制	B	・限られた予算の中であるが、古くなった備品の交換をしてはどうか。 ・概ね達成できている。自主的な朝、昼掃除の人数が増えているが全員参加を目標に
	A	・年々効率的・系統的に準備・開催できるようになっている。 ・これからも更なる改善・向上を期待したい。
IV. 教育目標の達成度と教育の効果	A	・概ね達成できている。
	A	・概ね達成できているが、これからも向上を目指して欲しい。 ・教科や実習科目によってはどうしても理解度・習得度が上昇しにくいものがあるので、生徒の希望に即した柔軟な対応を今後も続けて欲しい。
	A	・退学者は減少している、さらなる個々の生徒に対応できる学校を目指して欲しい。
	A	・概ね達成できているが、これからも向上を目指して欲しい。 ・相談しやすい環境作りの推進をこれからもお願いしたい。
	A	・これからも更なる改善・向上を期待したい。

V. 学生支援	AO入学試験内定者に対する入学前カリキュラムの実施	A	・年々充実はしてきているが、まだ向上の余地があると思う。 ・カリキュラム作成時に独創性を目指して欲しい。
	高石寮の内容変更	A	・男子学生も入寮できたにより、入寮者も増加によりおおむね達成できている
VI. 研究	専任教員の提携サロンへの派遣による技術力・指導力の向上	A	・提携サロンからも好評を得ており、目標を達成できている。
VII. 社会的活動	大阪版「職業アセスメント・プログラム」モデル事業の参画	A	・本年度は要請が有り協力致しました。 ・来年度以降も積極的に参画して欲しい。
	中学生・高校生に対する職業体験の受入・高校進学ガイダンスの積極的な出席	A	・目標が達成されており、依頼校に好評を得ている。 ・来年度以降も積極的に受入・出席して欲しい。
	職業体験参加者(中・高校生等)に対する在学生の実技指導	A	・概ね達成できているが、今後も創意工夫を期待したい。
	大阪府美容師会の要請により講習会に参加	A	・目標が達成されている。 ・今年度は体験入学参加者を招待し、美容業への関心を高める事ができた。
	毎日の駅前から学校までの清掃	A	・地域住民に評価をいただいているコロナ禍のため交流等は難しいのは理解できる。
VIII. 管理運営	毎朝夕の教職員朝終礼による意思統一・伝達体制の確立	A	・目標は達成されているが、常に向上を目指して欲しい。 ・メールや回覧板などをより活用してはどうか。
	教職員の定期健康診断を実施し、健康管理の徹底	A	・目標は達成されており、来年度も維持して欲しい。
IX. 財務	経費削減の推進	A	・目標は達成されているが、更なる工夫による削減を目指して欲しい。
	堺市北消防署の指導による防犯・防火体制の維持向上と避難訓練の実施	A	・概ね目標は達成されているが、常に向上を目指して欲しい。 ・設備点検時のレポートも活用してはどうか。
	施設設備管理の徹底・壁面塗装等のワックス、軽微な補修を教職員での実施	A	・目標は達成されているが、更なる工夫による徹底を目指して欲しい。
X. 改革・改善	自己点検・評価の強化と評価・伝達体制の確立	A	・概ね達成できているが、これからも強化・確立を期待したい。 ・来年度以降も主体的な改革・改善を目指して欲しい。

総合評価 学校評価に関しては、コロナ禍にもかかわらず創意工夫を以て目標や計画においては評価結果としては適切に行われていると判断する。財務に関しては、経費削減も大切だが生徒教育に支障のない内容にしていただきたい。美容師を目指す人を増やしてほしい。

今後の目標 今後美容業界と学校が一体となり、人格形成、社会人としてのマナーの向上を踏まえた上での美容師の育成に尽力したい、業界が求める人材と生徒の質の向上に学校と連携しながら協力体制をきづいていきたいと思います。生徒主体で行動できるように教育環境も整えましょう。生徒募集に創意工夫をして生徒数を増やす努力する事。授業料の安いのは良いことだが、施設の充実、授業内容の拡充を図る